

認知症Q&A

認知症の方への接し方

①強く自己主張する人

自分が受け入れてもらっていないと感じると、より強く自己主張されます。まず、相手の意見を受け入れる姿勢をしっかりとアピールしましょう。

②同じ質問をされる人

根気よく質問に答えてあげましょう。

③物事を思い出せない人

認知症の方は「思い出せない」のではなく、「記憶に残っていない」のです。例えばご飯を食べたけれど、記憶に残っていなければ本人にとっては食べていないのと同じこと。食べていないのに「食べたでしょ!」と言われると嫌な気持ちになる・その気持ちがいつまでも残る…というマイナスにかなりません。

「今、準備中なので果物でも食べていて下さい」と否定しない対応を心がけてみましょう。

④物(お金や貴重品)を盗まれた!

「置き忘れたんでしょ?」や「勘違い!」と否定することは、盗まれた妄想をさらに酷くさせます。「一緒に探しましょう」と共感し、「この中は?ここはどう?」と本人が見つけられるような誘導が大切です。

認知症を予防する

食事がある!?

①カレー



カレー粉に使われているスパイスには認知症を予防する成分が入っていることが実験で証明されています。

出典:NEWSポストセブン

②野菜ジュース



コップ一杯の野菜・果物ジュースを週に3回飲む人は、週1回未満の人に比べてアルツハイマー病の発症リスクが7割近く低い。

出典:認知症の予防

③コーヒー



コーヒーを飲む習慣は注意力を維持するだけでなく、脳の劣化を防ぐ作用もあるようです。

出典:コーヒーが記憶力の劣化と認知症を防ぐ

スタッフ紹介

みなさん こんにちは!

私たち訪問看護師は在宅で「自分らしく生きる!」をモットーに安心・安全な療養生活を支援し、その利用者さん、家族を応援しています。

最近、私たちが感じる事は、介護現場を取り巻く環境が急激に変化してきている!特に認知症高齢者のサービス内容(接し方)事業所の体制が十分に追いついていない現状です。私たち”創作工夫と専門職としての情熱でなんとか乗り切っている”次第です!(笑)

認知症のケアはさまざまな職種の協力や連携が必要です。これからも手と手を取り合ってお互い、日々成長していきましょう。

近くにお立ち寄りの際は、訪問看護ステーションに遊びに来てくださいね!



M看護師



U看護師



M看護師

イラスト:谷口Ns